



# 地域おこし協力隊通信

vol.50



昨年末は荒天に見舞われましたが、年が明けて天気の良い日が続いています。協力隊の大川です。

昨年のクリスマスは、トナカイの貸出業務で倶知安町に行きました。依頼主のホテル正面で宿泊客の写真撮影のお手伝いをしました。外国人にもトナカイは珍しいようで、子供たちは「Reindeer! (レインディア)」(英語でトナカイの意)と叫びながら喜んでいました。サンタクロースに扮したホテルスタッフは「ゲストがハッピーになっている」と言い、大変喜んでくれました。

やはり、「クリスマス=サンタ・トナカイ」ということなのでしょう。トナカイの貸出は冬限定で、彼らのさらなる活躍の場の模索に加え、写真撮影やソリを引くための訓練の必要性を感じました。以前は複数でソリを引いていたようなので、そうできるようになることを願いつつ、来年冬に向けて馴らすことができるよう頑張りたいと考えています。

## ほろのべの裏窓

■希望に満ちた若者の言葉は頼もしい限りです。1月5日、令和初となる成人式が幌延町でも開かれました。大人の仲間入りを果たす節目の日に、平成11年度に生まれた10名が将来の抱負を学々と述べました。

■このうち大半は学生で、公務員や看護師、救急救命士などになるため「猛勉強している」と近況を報告。さらに学問を深めようと、学びの場を道外に移す人もいました。一方、すでに働いている人や移住して民泊を開業した人、外国から酪農を学びに来た実習生もあり、少し大人びた雰囲気が出ていました。「人のために働きたい」と語る10名の横顔からは、力強さを感じられました。

■「愛情をもって育ててくれた家族に感謝しています」という代表者の誓いの言葉も印象深いものでした。日本では、子ども1人を幼稚園から高校まで通わせるのに最低500万円、大学に進学すれば年間100万円前後の学費が必要だといわれています。経済的にも大きな支援をして育ててくれた親に対し、地道にお金を貯めて、感謝の気持ちを形にして伝えることも良いかもしれません。

■ただし、20歳から許される飲酒やギャンブルには「用心を」「これぐらいなら大丈夫」と思ってしまう飲酒運転や借金は、自分だけでなく大切な家族の人生も不幸にします。責任ある行動をとることが大人の必須条件です。

● 広報へのご意見、ご要望をお寄せください ●  
住生活課生活グループ 電話：5-1112 告知端末機：5-8812  
E-mail:seikatsu@town.horonobe.lg.jp



男	1,178	(-6)
女	1,116	(-1)
計	2,294	(-7)
世帯数	1,238	(-7)

(令和元年12月末日現在)  
※( )内は前月比

## わが家のエンジェル



**三和すみ花**ちゃん  
 (令和元年5月24日生・幌延  
 お父さん 敬明さん  
 お母さん 千恵さん)

我が家の第二子すみ花です。何にでも興味をもつ、いたずらつ子。つかまり立ちをするようになってからますます目が離せません。明るくのびのび育ててね。

## 2月7日は北方領土の日

わが国固有の領土である歯舞群島、色丹島、国後島および択捉島からなる北方4島の早期返還の実現は、道民はもとより国民の長年にわたる悲願です。



「日魯通好条約」署名の日(1855年2月7日)を記念し、2月7日を『北方領土の日』と定め、北海道では、1月21日から2月20日までを「北方領土の日特別啓発期間」としています。

幌延町でもこの期間、役場町民ホールに「北方領土返還要求署名コーナー」を設置していますので、署名にご協力をお願いいたします。

お問い合わせ先:企画政策課 企画政策グループ 電話:5-1114 告知端末機:5-8814

令和2年2月 発行/天塩郡幌延町  
企画・編集/住生活課生活グループ  
幌延町ホームページアドレス/ http://www.town.horonobe.hokkaido.jp  
印刷/株式会社須田製版